

3000人の楽しい町

No.569

町報

# こうふ

2018

8月

KOFU

八月十七日の夜  
過去と現在が共鳴する



「天の螢」主人公「波留」二代目イメージガール  
字田川 莉奈さん ～江美神社にて撮影～

動画で町報こうふ!

URL:<https://www.youtube.com/user/townkofu>



昨年の中学生議会提案がまたまた実現!!

## 町内3箇所の施設に公衆無線LANを設置しました!!



江府町総合健康福祉センター



江府町防災・情報センター



JR江尾駅

昨年の中学生議会の提案を受け、公共施設を利用される方の利便性向上と防災拠点の情報整備のため、このたび町内3箇所の公共施設に公衆無線LANを設置しました。パソコンやスマートフォン、タブレット端末の無線LAN対応機器(Wi-Fi)があれば、どなたでもインターネットが利用できます。(※利用時間には制限があります。また、建物のエリア、通信状況などによっては接続しにくい場合があります) 利用方法は接続ガイドに沿って設定いただくか、利用場所に設置している設置ガイドをご覧ください。詳しくは江府町ホームページをご覧ください。江府町役場総務課(☎75-2211)へご連絡ください。



### 8月号の目次

(ページ)

#### 3 特集「町並みと江尾十七夜」

#### 7 まちの話題

奥大山そば栽培講習会 / 江府町少年消防クラブ研修会 / 2018 はたらく車とふれあう交通安全・防災教室 他

#### 10 江府町集落総合点検事業

#### 11 白石町長コラム「不易流行」 / 「3000人の楽しい町」プロジェクトチーム活動報告

#### 12 江府町・西ノ島町交歓臨海学校

#### 13 土曜ふれあい夜市 / 子供の国保育園夕涼み会

#### 14 図書館だより

#### 15 公民館講座のご紹介 / キミー先生のハッピーダイアリー

#### 16 地域おこし協力隊通信

#### 17 農業委員会だより

#### 18 まちのお知らせ

江府町職員採用試験 / 成人式のご案内 / 医療保険の70歳以上の方の自己負担限度の変更について 他人のうごき

#### 23 行事カレンダー

#### 24 奥大山ファンクラブについて / 今月のフェイス / COVER -今月の表紙-

—特集—

# 町並みと江尾十七夜

毎年、八月十七日。

この日、江府町は一年に一日だけ、五百年前を偲び、その当時へとタイムスリップする。

## 「江尾十七夜」

普段人通りの少ない道は、趣向を凝らした山車が展示され、昔懐かしい露店が並ぶ。町中は人で溢れ、ノスタルジックな空間が広がる。

「江美城太鼓」の音で祭りの本格的な始まりが告げられると、江尾の町中を流れる船谷川は無数の灯籠が彩り、上ノ段広場では伝統の「貝田傘踊り」や県指定無形民俗文化財「こだいち踊り」が見る人を魅了していく。そして、久連山に火文字が灯り、花火が響き渡り、祭りを締めくくる・・・。

五百年前の当時と現在とを結びつける名残りを、江尾の町並みから追う。

△江美城主郭（本丸）跡周辺から眺めた江尾の町並み

哀しくも、ゆかしい物語が今も尚、「江尾十七夜」として受け継がれるまち

# 「五百年の時を超えて、現代と繋がる町並みがここにあり」

## 江尾町の成立

江美城の城下町は西の日野川、南の南谷川、北の船谷川を総構えとし発展してきた。給人団居地域（侍屋敷）は本丸の北約30段の崖下で、「土居ノ内」「上ノ段」の小字の地域である。この地域は二の丸と呼ばれ、日野川や船谷川からの比高が約10段あり、現在は江府町山村開発センター、東祥寺、

墓地、江美神社などの敷地に利用されている。これらの施設がある所には「土居ノ内」の地名が残っていることから、城下町時代は江美城を治めた蜂塚氏をはじめとする高級給人（上級武士）の居館地であったと推測される。二の丸の東辺に「馬場」「馬場道下」などの小字が分布していることから、この付近の「馬場」「寺の前」一帯が下級給人（下級武士）の居住

地域となっていたものと考えられる。城下市町（町屋）地区は城館の北・西麓一帯で二つの交通路に沿っていたものと考えられる。一つは西麓の日野川沿いに奥日野へ至る道の両側で、「上東屋敷」「中西屋敷」「上西屋敷」の地域である。もう一つは、北麓の船谷川に沿いに宮市・大河原を経て大山寺へ通じる道に面する「新町北屋

敷」「新町南屋敷」「下東屋敷」の地域である。これらの町屋地区の家屋は、現在のように密着せず、道路沿いに点在していて、経済的な機能を有する集落を形成していたものと考えられる。しかし、この町屋地区も江尾が溪谷（谷口）集落としての機能を有するたため、時代の推移と共に、戸数も増加し、経済もさらに発展していった。



▲江府町役場本庁舎は小字「馬場」に位置し、当時は銃馬の練習場であったことが推測される



▲東祥寺の塀はかつての江美城を偲ばせる銃眼を保存している



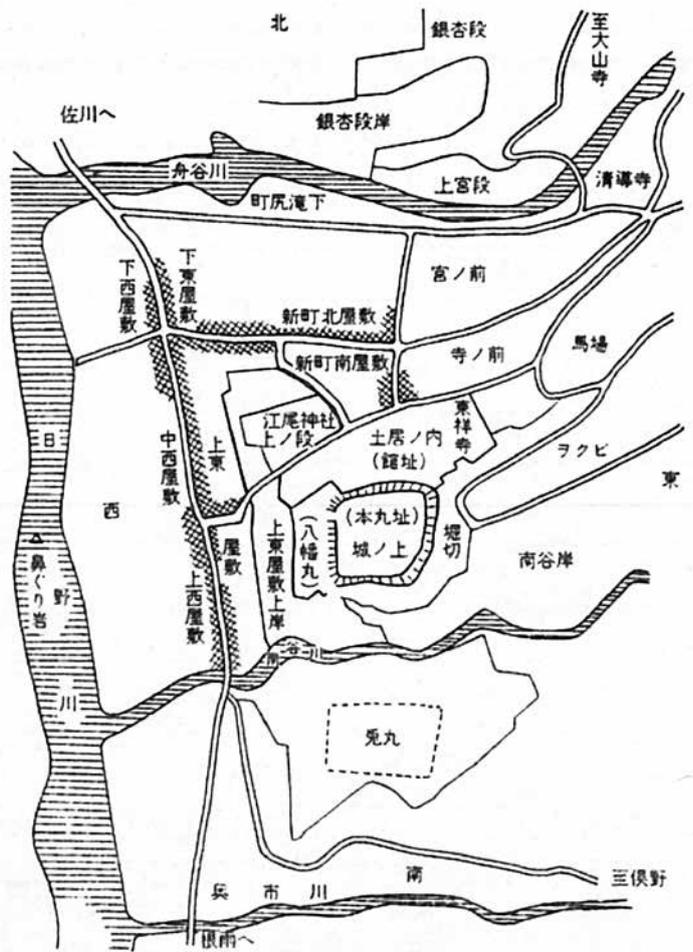
▲八幡丸（現：江府町歴史民俗資料館）へと続く道



▲家と家が密集して隣接する新町通り

受け継がれる江尾十七夜

文明年間に尼子氏が家臣蜂塚氏に命じて築城して以来、四代にわたり居城としたのが江美城である。蜂塚氏は初代城主以来、代々にわたり鉄穴（カンナ）および鉄山（製鉄）と改田稲作の技法を家伝とした。また、この鉄山・稲作地帯を守護する強力な武力集団としても特色ある一門であった。盃蘭盆の八月十七日の夜は城門を開放し、町民や農民たちを自由に場内への出入りを許し、武士もこの夜



江美城下推定図

ばかりは丸腰で、無礼講として盆の供養と豊年を祈る踊りと力くらべの角力で一晩を明かすことを毎年の恒例としていた。永禄八年（一五六五年）八月朔日、毛利軍は尾高泉山城の杉原盛重、吉川元春の武将二宮奎介・森脇右衛門尉らの大軍による江美城攻撃を行った。江美城四代城主右衛門尉は迎え撃つも、同年八月六日、天狗ヶ滝・兎丸・銀杏ノ段などから、三千余騎の大軍の鉄砲による総攻撃を受け、江美城は落城した。この戦いについては、当時



▲かつての中西屋敷周辺（現：江尾駅周辺）に露店が並び中を練り歩く「江美城太鼓」の様子

の下剋上の風潮の世情からみて、尼子と譜代関係のない伯耆の国人が、尼子氏のために殉じたことは、世の中の人々を強く驚かせた出来事であった。落城後、毛利の支配下となった城下の住民たちは、蜂塚氏が在城の頃を慕い哀しみ、毛利の非常に物云う如く、毎年盃蘭盆の十七夜の夜に念仏の心を抱いて踊り伝えた。五百年の時を超えた現代でも、踊りは受け継がれていく。

参考：江府町史



▲船谷川の灯ろうは、郷愁の想いを誘う、幻想的な風景を映し出している



▲江美神社では日中に少年相撲大会、夜には18歳以上による十七夜相撲大会が行われている



▲「こだいぢ踊り」の様子（上ノ段広場）

先人からの想いを継ぐ

「こだいぢ踊り」は「江尾十七夜」を象徴する。「先人たちがずっと守ってきた踊りを、我々の世代で無くしてはいけないと思います。そのためには『いかに後世に伝えていくか』が重要になります。若手の担い手も新しく加わりましたが、全体的には担い手の高齢化は進んでいます。毎年、『後継者が増えていけばいいな』と思いを込めながら行っています。今、小学校や中学校でも踊りの学習があり、若い世代が受け継いでいるのは大変嬉しいです。近年、町外から参加される方も増えてきました。『来る者拒まず』ですので、積極的に参加していただきたいです。今年の意気込みは、「何事もなく、無事に繋いでいくことです」と、見山会長は語られました。



こだいぢ踊り保存会 見山 収 会長



江府町観光協会 川上 和人 会長

昔ながらの名残りが祭りの魅力

五百年の伝統「江尾十七夜」が今年も近づいてきました。「新しい変化を取り入れながらも、伝統を受け継ぎながら、後世に伝えていくことが大切。例えば、花火が綺麗に見える場所にさじき席を有料で設けるのも面白いと思います。昔は夜が明けるまで相撲を取っていました。近隣の市町村からも若者が相撲を取りに来たり、集落対抗戦もあったりと盛況でした。また、対抗戦が復活したら面白いと思いますね。近年、大人の相撲大会が復活し、祭りの花形になってきたのは大変嬉しいです。江尾十七夜は昔ながらの祭りでその名残りが残っている。それが人を魅了し楽しめると思います。後継者を育てて、受け継いでいくことで、これからも長く続いていくしてほしいです」と、川上会長は語られました。

7/5

## 長年の和牛育成の 功績が認められました

越峠嘉道さん(下蚊屋)が、全国和牛登録協会創立70周年記念登録事業功労者会員農家特別表彰を受賞され、7月5日に鳥取西部農協で伝達式が行われました。全国和牛登録協会とは、全国の和牛の登録や育種改良に関する事業を行っている団体です。今回の受賞は、越峠さんの長年に渡る和牛改良の功績が認められたものです。



▲左から鳥取西部農協の谷本代表理事組合長と受賞者の越峠さん

## 「第73回日野郡民総合体育大会」が開催されました

6/24～



▲優勝されたソフトテニス壮年のみなさん

降り続いた大雨の影響で7月8日に予定されていたすべての競技は中止となりましたが、その他の日程で行われた各種目で熱戦が繰り広げられました。江府町は「ソフトテニス壮年」「バレーボール家庭婦人」で優勝を飾るなど各競技で熱い戦いが繰り広げられました。結果は以下のとおりです。

### 各種目結果

第一位 ソフトテニス壮年、バレーボール家庭婦人

第二位 野球、卓球、ゴルフ 第三位 バレーボール一般男子

### 総合成績

第一位 日野町 第二位 日南町 第三位 江府町

7/16、26・27

## 江府中学校の2ペアが3位健闘

～第70回山陰少年ソフトテニス選手権大会～

### 小学生男子の部

優勝 田中・佐々木(東山ジュニア)

準優勝 米田・山崎(東山ジュニア)

第3位 勝田・船本(就将ソフトテニス部)

第3位 荒木・山縣(黒坂ジュニア)

### 小学生女子の部

優勝 渡辺・川井(明道スポーツ少年団)

準優勝 岩本・高野(明道スポーツ少年団)

第3位 山崎・尾島(羽合スポーツ少年団)

第3位 安達・波多野(伯耆STC)

### 中学生男子の部

優勝 松本・大田(日野町立日野中学校)ペア

準優勝 吹野・柿田(安来市立第一中学校)ペア

第3位 三上・岩田(安来市立第一中学校)ペア

第3位 加藤・藤原(江府町立江府中学校)ペア

### 中学生女子の部

優勝 別所・吉岡(松江市立東出雲中学校)

準優勝 松浦・古藤(松江市立東出雲中学校)

第3位 遠藤・下村(江府町立江府中学校)

第3位 藤本・高尾(松江市立東出雲中学校)

7月16日に小学生の部、7月26・27日に中学生の部が運動公園テニスコートで行われ、山陰両県から総勢102組、204人が参加し、日頃鍛えた心技を尽くして戦いました。結果については左記の通りです。



▲中学生男子の部 第3位加藤・藤原ペア



▲中学生女子の部 第3位遠藤・下村ペア

※詳しい対戦の結果は町ホームページをご覧ください。

6/28

## #水の山行ってきた!

### サントリー天然水・奥大山ブナの森工場見学ツアー、来場者10万人達成!!

「サントリー天然水・奥大山ブナの森工場」は2008年6月に工場見学をスタートし、このたび工場見学来場者が10万人を突破。社会科見学で訪れていた、境港市立上道小学校の4年生39名に記念品が授与されました。サントリーの吉岡工場長は「地域の皆様に支えられて10年、地域の魅力を県内外の方にお伝えする活動をしてきました。これからも皆様に愛される工場にしたいです」と話されました。



▲「1. 2のサントリー!」元気いっぱい良い笑顔



▲皆さん熱心に指導を受けていました

## “奥大山そば” 栽培講習会開催

7/19

「第1回奥大山そば栽培講習会(主催:奥大山蕎麦ブランド化推進協議会)」がサントリー天然水・奥大山ブナの森工場厚生棟「モリトミズ」で開催され30名の方が参加されました。講習会では日野農業改良普及所の長戸竜志普及員による栽培技術講習や、鳥取県指導農業士の竹内敏朗さんによる笠良原のそば畑現地指導が行われ、受講者はそば栽培の基本的な技術を学びました。講習会終了後は市民農園カサラファームでそばの試食会も開催されました。

7/15

## 「はたらく車」を近くで見れて乗車体験できるイベントが行われました。

「2018 はたらく車とふれあう 交通安全・防災教室 in 道の駅奥大山」がチロル観光と道の駅奥大山による企画・運営で開催されました。当日は大勢の親子連れなどが参加し、警察官・消防士による夏休み前の「交通安全・防災教室」を実施。パトカー、消防車、大型観光バスなど「はたらく車」の乗車体験などが行われました。また、ミニ四駆大会も開かれ、子供たちは自分で作ったマシンで競い合いました。参加者からは「子供たちがわくわくする企画や勉強になることが多く、とても楽しかった」との声が聞けました。



▲白バイに乗って記念撮影♪

## 来年春開催!!第30回全国「みどりの愛護」のつどいに向けた、「みどりのリレー」が行われました

7/22



▲「移植ごて」でバトンリレー

来年の春、全国の緑の関係者が一堂に集い、広く都市緑化意識の高揚を図り、緑豊かな潤いのある住みよい環境づくりを目指して、緑を守り育てる国民運動を積極的に推進することを目的に、第30回全国「みどりの愛護」のつどいが鳥取市布施のコカ・コーラボトラーズジャパンスポーツパークを会場として開催されます。それに伴い、県内全市町村を植栽でリレーする「みどりのリレー」が「道の駅奥大山グランドオープン祭」にて実施されました。植栽に使用した「移植ごて」をバトンがわりに使用し、伯耆町から受け取り日南町に引き継ぎました。日南町からはオッサンショウオも訪れて、子どもたちに大人気でした。

7/23

## 谷口さんが紹介した本が同率最多得票でチャンプ本に決定!!



▲持参した本を5分間で紹介する様子

第24回鳥取県図書館大会が米子市文化ホール、米子コンベンションセンターで開催されました。「体験!ビブリオバトル～本の魅力×初めての出会い～」の分科会では、江府ビブリオバトル実行委員会の会長梅林一之さんが江府町内でのビブリオバトルの取り組みを紹介し、6月に町内で行われたビブリオバトルで最多票を獲得した谷口宗一郎さん(小原)が実演しました。県内の大学や高専など6名の発表者のなか、谷口さんが発表された「1から学ぶ大人の数学教室」が同率最多得票となりました。谷口さんは「本との出会いは一期一会。大切にしていきたい」と話されました。

## いざという時に役立つ知識と技術を学ぼう

7/22

江府町防災・情報センターにて、「江府町少年消防クラブ研修」が行われました。子どもたちから「友だちがけがをしていたら何かをしてあげたい」と要望があり、今回の研修は実習形式の内容で行われました。はじめに江府消防署員による「命の大切さ」の講話を聞き、その後、署員や女性消防団員による指導のもと、応急手当や心肺蘇生法、119番のかけかたなどを学んでいきました。子どもたちのなかには「将来大きくなったら消防の仕事をしてみたい」と話す方もおられました。



▲心肺蘇生法を学ぶ様子

7/10、13

## 青少年の安心・安全を守るため ～青少年育成江府町民会議～



▲講師による説明の様子

7月10日、江府小学校で防犯教室が実施されました。黒坂警察署から講師をお呼びして、不審者の見極め方や不審者に会った時の対処法を習いました。また、実際に不審者に遭遇した時の逃げ方や大声の出し方の練習もありました。7月13日には、江府中学校で防災訓練と併せて防犯についての学習を実施しました。

青少年育成江府町民会議では、地域づくり支援部会が中心となり「子どもかけこみ110番の家」の名簿の更新、マップ作りに取り組んでいます。名簿については更新作業が終了し、町内の各学校へ配布しました。

## 月1限定で奥大山BARやっています♪

6/29、7/27

「安く・楽しく・賑やかに交流する」をコンセプトに、NPO法人奥大山倶楽部(以下同法人)が毎月一回限定で企画。第1回目を6月29日、第2回目を7月27日に道の駅奥大山お食事処「なないろ榎」で開催し、多くのお客さんと賑わいました。気軽に立ち寄ってもらえるよう低価格に設定し、メニューも豊富。同法人メンバーで作った野菜を取り入れたメニューも開発中です。次回は8月24日18時から道の駅奥大山お食事処「なないろ榎」で開催予定です。

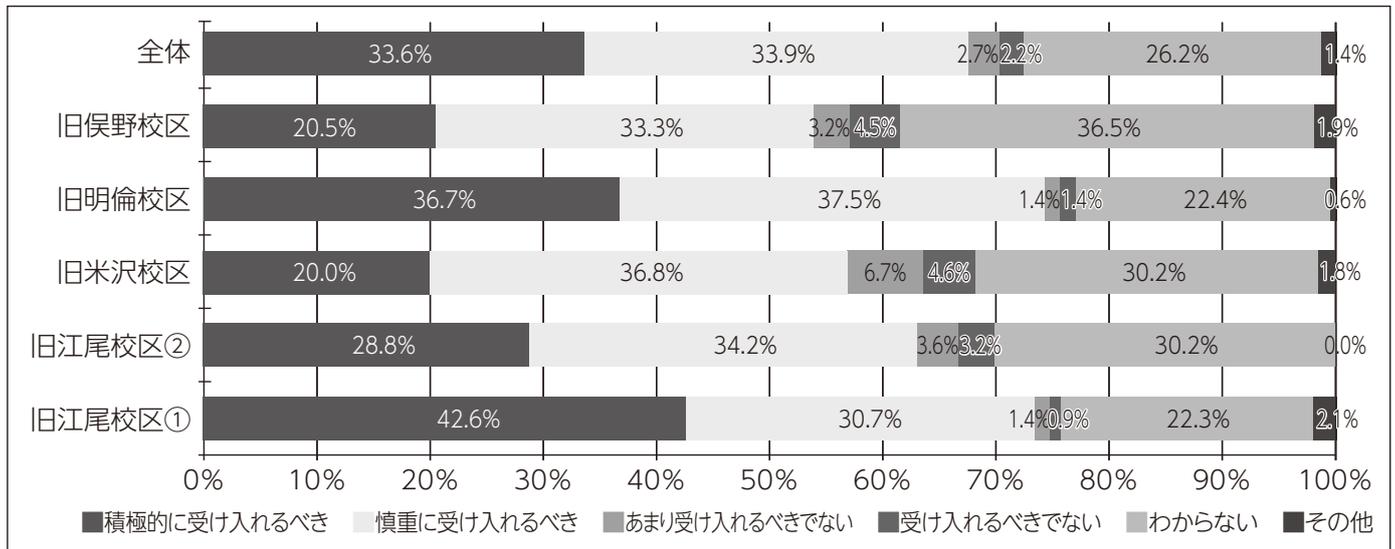


▲賑わう店内の様子

## 「町民アンケート」の集計結果について④

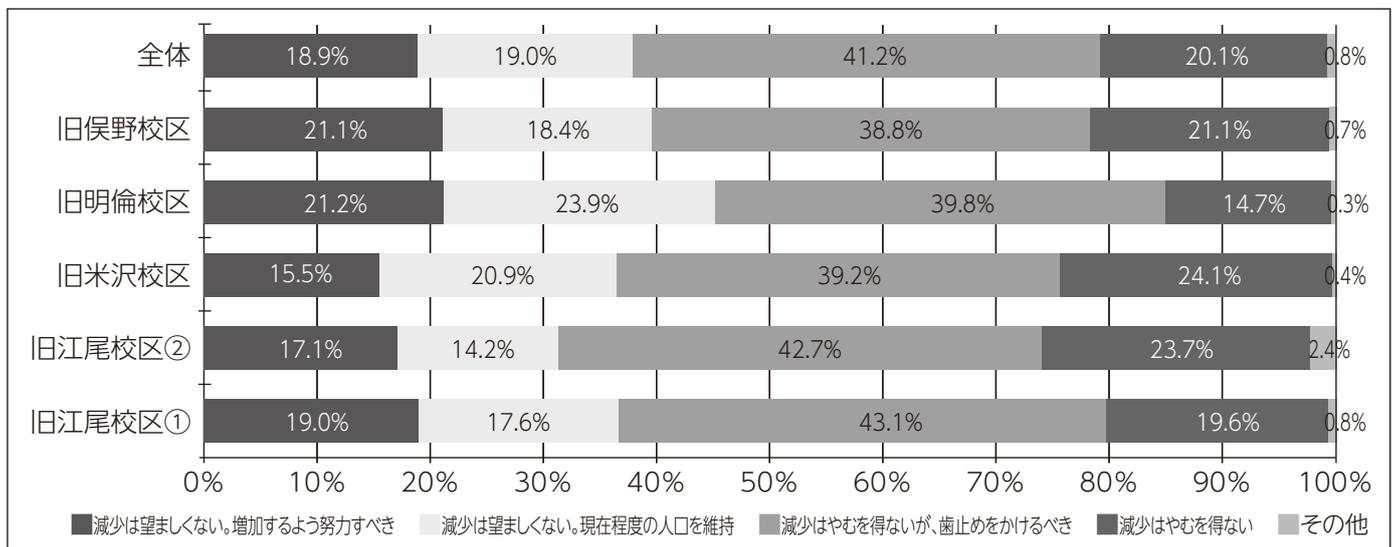
### 「集落」や「集落」の将来について (移住者の受け入れと人口減少について)

【問12】あなたの「集落」への移住者の受け入れについてどう考えますか？



- ・【問12】の移住者の受け入れは、約7割の方が賛同されていますが、その内3割の方が「慎重に」と回答されています。
- ・【問16】の人口減少についての考えでは、約8割の方が「何らかの歯止めをかけるべき」と回答されている一方で、移住者の受け入れに3割の方が「受け入れるべきでない」又は「わからない」と回答されています。
- ・【問12】と【問16】について、旧小学校区別に比較してみると、「受け入れるべきでない」又は「わからない」と回答された方の割合が多いと「人口減少はやむを得ない」と回答された方の割合が多くなる相関関係が見られます。
- ・人口減少に歯止めをかけるには、移住定住者を増やすことが一つの施策ですが、施策を進める上で、移住者の受け入れ体制を整えることが必要であるとの結果になっています。

【問16】江府町の人口が減少していくことについて、あなたの考えに近いものは？



旧江尾校区1 [本町1～5丁目、新町1～2丁目、小江尾、久連、美女石、佐川、柿原]  
旧江尾校区2 [大満、貝田、吉原、西成、袋原、大河原、宮市]

# 「不易流行」

よき伝統を守りながら(不易)  
進歩に目を閉ざさないこと(流行)によって

「理想」を創造する

## 「関係人口」がもたらすもの

町報こうふ平成29年12月号に次のとおり書かせていただきました。  
「江府町を持続的に発展させるためには、江府町ふるさと大使の皆さんを始め、奥大山・江府町に関心を持つてくださる人とのつながりを広げ、深めていくことが重要です。町外からヒト・モノ・カネ・アイデアを地域にもたらすために、『関係人口』を今後一層、増やしていきたいと考えています」と。「関係人口」を増やすための方策の一つとして、江府町観光協会にお願いして、「奥大山ファンクラブ」を立ち上げてもらいました。奥大山江府町のことが好きな人なら誰でも入会でき、奥大山へ来て・見て・関わって・応援してくれるファンの輪と一緒に広げることが目的とされています。ファンの特典の一つとして、町内の加盟店でお得なサービスが受けられることになっています。江府町に来ていただいて、観光、宿泊、飲食、土産物の購入等の経済的な

効果も期待したいところです。

さらに、移住定住やイベントに関する情報の提供、アイデア募集などを通じて、奥大山江府町のことをもっと好きになっていただけるような仕組みにしたいと考えています。江府町に暮らしてみたいと思っただけでいいから、ぜひ江府町の方でも入会できます。目指せ！3000人。まずは、そこを目標にしたいと思えますので、お知り合いの方に教えてあげて欲しいと思います。(奥大山ファンクラブ専用ホームページは左記のアドレスからアクセスしてください)  
(<http://okudaisenfan.club/>)



▲入会するとオリジナルカードがもらえます

# 「3000人の楽しい町」プロジェクトチーム活動報告

「みんなのでつくる地域の支え合い」自然に助け合える江府町をめざして。7月28日、連日の酷暑、そして台風十二号の近づく中、支え合いのまちづくり講演会を行いました。

当日は、江府町の高齢者の現状と、それに対する取り組み、プロジェクトチームのこれまでの活動と今後の方向性などをお話しした後、冒頭の演題でご講演をいただきました。講師は、公益財団法人さわやか福祉財団の高橋望さん。「住民が主役となり、いきいきと暮らせる社会」「どのような状態になっても、地域のつながりが保たれ、役割の持てる社会」づくりが日本全体に広がっていくことを願い、日々、精力的に各地を飛び回っておられます。お話の中でも、日ごろの活動から得られた様々な地域の「支え合い」事例について紹介され、参加されたみなさんのアンケートでは、「他地域の活動が参考になった」「具体的な事例が聞けてよかった」などの感想をいただきました。先月のこの欄でも触れましたが、これからの地域づくりのキーワードは「生きがい」「役割・出番」そして「つながり」です。つなが

りの中で、お互いが認め合い、誰もが役割と出番を持つことで、生きがいが生まれます。生きがいと言うと、高齢者のことと考えてしまいがちですが、世代を超えて、みんなが自然に集まり、受け入れ合うことで、子どもにも、若者にも、地域での役割ができます。誰かが一方的に誰かを支えるのは大変なことですが、こうして、自分のできることで地域に参加する先には、きつと「感謝される喜び」と「楽しさ」があるはず。高橋さんのお話の事例に登場するみなさんは、住む地域の課題を共有し、できることからやってみようという共感を持って、とてもいきいきと輝いておられました。

今、二年目に入った集落総合点検が40集落で次々と開催されています。江府町には、古くから集落内で当たり前のように助け合いが息づいています。高齢化や人口減少など深刻な課題はありますが、自分らしい生き方を大切に、支えて、支えられて、共に笑顔で暮らす…。いきいきと輝く笑顔の輪が広がるように、まずは身近な集落から『自然に助け合える江府町』を始めませんか？

動画で町報こうふ!



今回の講演会の様子は動画サイトyoutubeでご覧いただけます。

# 江府町・西ノ島町 交歓臨海学校

7月25日(水)から27日(金)までの  
3日間、姉妹町である西ノ島町と  
交歓臨海学校を行いました。姉妹

町提携は昭和54年から続き、翌年から子どもたちの交流も  
続いています。

今年は江府小学校の5年生7名が参加し、西ノ島小学校の5年生  
23名と交流をしました。

1日目は、西ノ島町の子どもたちや先生方と一緒に素潜りに挑戦  
しました。西ノ島町の子どもたちに教えてもらいながら、ドライ  
バーを片手にサザエなどたくさんの貝を採りました。浜辺ではスイ  
カ割りをして、みんなでおいしくいただきました。

2日目は、海洋センターで、カヌーやヨット、ローボートを体験し  
ました。初めて体験する子どももいましたが、終了時間が近づくに  
つれてみんなが上達し、「もっとやりたい」との声が聞こえるほど、  
子どもたちは楽しんでいました。その後、西ノ島町の子どもたちが、  
2年前に新築された西ノ島小・中学校と、今年の7月21日(土)に開  
館したばかりの西ノ島町コミュニティ図書館「いかあ屋」を案内し  
てくれました。摩天崖などの観光もしました。



#ヨット



#ローボート



#摩天崖



#集合写真

最終日である3日目は、  
仲良くなった西ノ島町  
の子どもたちが別府港  
へ見送りに来てくれま  
した。色とりどりの  
テープで手をつなぎ、  
別れを惜しみました。

絶好の天气に恵まれ、元気いっぱい海を満喫しながら、  
西ノ島町の子どもたちとの親睦を深めた3日間でした。

次に子どもたちが会うのは冬です。西ノ島町の子どもたち  
を江府町に迎え、交歓スキー教室を通してさらに親睦を深める  
予定です。



#見送り

今年の夏もやっぱり！

# 土曜ふれあい夜市



△的を狙って・・・ナイスヒット！



△スーパーボールすくい、みんな上手！



7月14日（土）、江尾駅前特設会場にて、江府町商工会青年部と商工会主催の「土曜ふれあい夜市」が行われました。会場では、ゴム拳銃の射的や紙飛行機飛ばしも行われ、大人も子どもも夢中になってゲームを楽しんでいました。夕方からは萬屋（よろずや）バンドが素敵な音色で会場を盛り上げました！



△手作り飛行機を飛ばして景品ゲット！

## 子供の国保育園



△たくさんへびを叩けたよ！



△保護者の皆様、準備お疲れ様でした！



7月20日（金）、子供の国保育園で毎年恒例の夕涼み会が開催されました。昼間の暑さが納まってきた頃、年長さんの力強い太鼓でスタートしました。おさかなすくいにヨーヨー屋さん、ホットケーキ屋さん等の出店は大賑わい！大抽選会の後は、花火も打ち上げられ、園児たちは大興奮でした！





# 公民館講座のご紹介

「何か新しいことをはじめたい」「活動したいけど集まる場所が無くて…」という町民のみなさんの声を受けて、江府町では公民館講座を実施しています。今回は2種類ある公民館講座について紹介したいと思います。



年間講座…月に1回、年間概ね10回活動を行います。受講料は1講座年間 5000円。(※別途材料代がかかるものもあります)今年度は8種類の講座が開催されています。

自主講座…町民のみなさんが自主的に運営しています。受講料、開催頻度は講座によって異なります。今年度は10種類の講座が開催されています。



開講中の講座の他に新規に開設することも出来ます。ご興味のある方は江府町教育委員会事務局 (TEL75-2005) までお問合せ下さい。

次回からは各公民館講座を紹介していきますのでお楽しみに！

～ ハッピー ダイアリー ～

## キミー先生の Happy Diary 24



キミー先生の動画はこちらから



### キミー先生

**2年間お世話になりました。  
本当にありがとうございました!!**

▲離任式にて拍手で見送られるキミー先生

Hello, everyone!

Sadly, this will be my last Happy Diary entry ... I can't believe two years have already gone by! But now the time has come for me to say goodbye to Kofu and return to America.

Living here has definitely been an adventure, and it was wonderful being able to share it with you all. I hope you were able to get a little enjoyment out of it as well— and maybe you even learned something! Thank you for reading and following my experiences these past two years. As I go on to face my own challenges, I wish you all the best in everything you do. Now go out and have your own adventures!

See you, Kofu-cho!

- Kimmy

みなさんこんにちは。

残念なことに、これが最後のハッピーダイアリーとなります。もう2年が経ったなんて信じられません。江府にお別れを言い、アメリカに帰るときが来てしまいました。

ここに住むことは、私にとって明らかに冒険でした。そしてみなさんとその冒険を共有できたことはとても素晴らしい経験でした。みなさんも私と同じように少しでも楽しいと感じてくれたら嬉しいです。そして何か学んでいることでしょうか。この2年間、私の体験を読んで頂いてありがとうございました。私は自分の道に進みますが、みなさんのご多幸をお祈りしています。それでは、皆さんも自分の冒険へ出かけてくださいね。

またね、江府町

キミー



- いわさきちえ
- ①岩崎智恵 48歳 神戸市岡本出身  
(元：尼崎市武庫之荘)
  - ②自己流マッサージ
  - ③自然が豊かで、水も空気も美味しいコト。朝の鳥の鳴き声や川の流れる音が身近に感じられるのはとても幸せです！
  - ④移動が車ばかり使うので、つい運動不足になって太ってしまった。あと、近所に美味しいパン屋さんと温泉が無いこと。
  - ⑤どこも好きだけど、あえて言うなら…柿原のクロモジいっぱい森♡

江府町の地域おこし協力隊の活動日記   
～番外編：協力隊に5つの質問～

- まつもとよしふみ
- ①松本良史 35歳 兵庫県尼崎市出身
  - ②着物の着付け、料理
  - ③人混みが皆無。綺麗な自然に囲まれた日々は最高です！
  - ④歩いて行ける居酒屋が無い事。
  - ⑤自分が住んでいる宮市集落はお世辞抜きで大好きです。宮市の田んぼからは奥大山もきれいに見えます！

- ①名前・年齢・出身地
- ②得意な事
- ③江府町に来てよかった事
- ④江府町に来て困った事
- ⑤江府町で好きな場所



- くわはたさいもん
- ①栗畑才文 29歳 オーストラリア出身
  - ②力仕事
  - ③農業に思い切って励めること。美しい環境で生活出来る事。
  - ④無い
  - ⑤カサラファームと自分の田んぼや畑。広々と広がるこの地形と数多い溪流。大山を眺めるのが最高！



農業委員のご紹介



江府町農業委員  
中田 泰さん  
(御机)

7月初めの西日本豪雨災害では、悲惨な光景を目のあたりにし心痛むばかりです。未だ多くの方が避難所生活を強いられています、一日も早い復興を願っています。

その後、梅雨明け宣言とともに、大変暑い日が続いており、熱中症が心配されます。どうか外での農作業には十分気を付けてください。さて、新制度による江府町農業委員会は、昨年7月20日に町長の任命により発足し一年になります。が、少子高齢化に伴う担い手対策や遊休農地、耕作放棄地の解消に向け真剣に取り組んでいるところです。

私は、奥大山農業公社に勤務していますが、農業委員会の中で「農業後継者対策の一翼を担うのが農業公社であり、公社自身の経営を強化し、各地域の営農組織と連携しながら町全体を盛り上げていかなければいけない」という意

見を頂いており、期待に応えられるよう頑張っていきたいと思っています。

奥大山農業公社の主な業務内容は

- ・ 水稲栽培（約1ヘクタール）

- ・ 新甘泉（梨）の栽培

- ・ 農作業の受託

- ・ 堆肥運搬・散布

- ・ せせらぎ公園の管理

などですが、この中でも皆さんからよく尋ねられるのが新甘泉栽培です。関心、興味を持っていただいている方が多いようですので、右下の表で簡単に経過説明をさせていただきます。

間もなく初収穫を迎える訳ですが、細い苗木を大切に育ててくれたのは、この春まで地域おこし協力隊だった藤井さん、梅木さんのお二人です。真夏の照りつける日



▲7月23日時点の新甘泉

農業公社の新甘泉栽培モデル事業経過

H27年	果樹棚(1300㎡)・かん水施設整備 苗木(180本)購入及び仮植え育苗防除機購入
H28年	苗木を4mまでのばした後に定植し、弓なりに折り曲げ隣の苗木に接続(ジョイント栽培と呼ばれ初収穫までの期間短縮及び剪定作業の簡易化が可能)
H29年	実がなる枝(側枝)を40cm間隔になるように育てる。
H30年	開花期の霜対策及び人工授粉 果樹棚全体への網掛け(重労働である袋掛け作業なしでの栽培が可能)

差しの中での水やりや、冬には枝が折れないように雪落とし作業など一生懸命頑張っていた皆さま

この新甘泉が江府町の特産品となることを夢見ながら、さらに地域農業の活性化に繋がることを期待しています。

なお、現地見学を希望される方は役場農林産業課か奥大山農業公社へご連絡いただければと思います。

最後になりましたが、今後とも農業委員会並びに、奥大山農業公社をよろしく願いたします。

農業委員会総会 (7月13日(金)開催)

以下、審議案件すべて承認されました。

- 農用地利用集積計画 (案) 3件
- 農用地利用配分計画 (案) 1件
- 農地法第3条の規定による許可申請 1件
- 農地法第5条の規定による許可申請 1件

8月の農地相談会

農地の売買、相続、転用に関する事など、お気軽にご相談下さい。

◎ 相談日 8月23日(木)

午後1時30分～午後3時30分まで

◎ 場所 山村開発センター

問い合わせ先 農業委員会事務局 ☎(75)6620

**住所要件なし！全国公募開始！**

**あなたの情熱と行動力が「3000人の楽しいまち」をつくる**

**平成31年4月採用予定 江府町職員採用試験**

【試験日時】9月16日(日)

【試験会場】日吉津村(時刻及び試験会場は受験票に記載されます)

【募集職種】一般事務、保育士、土木技師

※申込締切:8月16日(木)午後5時まで

【受験資格】(住所要件なし)

■一般事務:昭和58年4月2日から平成13年4月1日までに生まれた人

■保育士:昭和58年4月2日から平成11年4月1日までに生まれた人で、保育士資格を有するか、平成31年3月31日までに取得見込みの人

■土木技師:昭和58年4月2日から平成13年4月1日までに生まれた人

【第一次試験】

■一般事務:教養試験、事務適正検査、一般性格診断検査、作文試験

■保育士・土木技師:専門試験、事務適正検査、一般性格診断検査、作文試験

【申し込み】

試験申込書に所要事項を記入し、8月16日(木)午後5時までに鳥取県西部町村会事務局に提出してください。なお、同日までに到着するよう郵送されても差し支えありません。詳しくは募集要項をご覧ください。

【第一次試験合格発表】

10月中旬、合格者に通知するほか、合格者受験番号を役場前掲示板に掲示するとともに、町ウェブサイトに掲載します。

【第二次試験】

10月下旬から11月中旬に第一次試験合格者に対して行います。内容は個別面接による口述試験。

【申し込みおよび問合せ先】

鳥取県西部町村会事務局 〒683-0054 米子市鞆町1丁目160西部総合事務所新館2階 電話(0859-22-2049)



**成人式のご案内**

江府町成人式を来年1月に開催します。新成人のみなさんの出席をお待ちしています。

- 開催日 平成31年1月13日(日)
- 対象者 平成10年4月2日～平成11年4月1日の間に生まれた方。

**成人式実行委員の募集について**

江府町では、成人式を企画していただく実行委員を募集しています。「こんなことしたいな」「あの人を呼んでみたら」そんなアイデアを出してみませんか?皆さんと一緒に、楽しく思い出しに残る成人式にしたいと思っています。

●興味のある方は左記の問合せ先まで是非ご連絡をお願いします。  
【問合せ先】江府町教育委員会事務局教育課(担当 中川)  
電話0859-7512005

**江府町歴史民俗資料館を無料開館します!**

8月16日(木)～18日(土)の3日間、午後1時から午後4時まで江府町歴史民俗資料館を無料開館いたします。駐車場は江府町山村開発センター、江府町防災情報センター等をご利用ください。(8月17日は江府町防災情報センターへの駐車はできません)

江美城跡から発見された県内唯一の金箔瓦や蜂塚氏の棟札などを展示しています。この機会にぜひお来館ください。

【問合せ先】江府町教育委員会事務局(担当 川上)  
電話0859-7512005

**「平成30年大阪府北部地震災害義援金」「平成30年7月豪雨災害義援金」のお願い**

平素、赤十字事業にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。日本赤十字社では、「平成30年大阪北部地震災害義援金」「平成30年7月豪雨災害義援金」を左記のとおり受け付けております。皆様の温かいご支援をよろしくお願いたします。

●義援金名称

①「平成30年大阪府北部地震災害義援金」

②「平成30年7月豪雨災害義援金」

●募集期間

①平成30年9月28日(金)まで

②平成30年12月31日(月)まで

●受付方法

①郵便振替 □座加入者名「日赤平成30年大阪府北部災害義援金」

□座記号番号 00120151587864

②郵便振替 □座加入者名「日赤平成30年7月豪雨災害義援金」

□座記号番号 001301810352889

\*郵便局窓口での取り扱いの場合、振込手数料は免除されます。

\*標記義援金には税制上の優遇措置があります。

\*受領証希望際は通信欄に「受領証希望」を明記ください。ただし受領証の発送までに1～2か月お時間をいただきます。

詳しくは、日本赤十字社WEBサイト(<http://www.jrc.or.jp>)

【問合せ先】日本赤十字社鳥取県支部

電話0857-2214466

## 医療保険の70歳以上の方の自己負担限度額の変更について

平成30年8月診療分から下記表の太枠で囲んでいる部分の限度額が変更となります。自己負担限度額は所得区分に応じて、一医療機関の窓口で支払う限度額です。その限度額を超えて支払った場合、その超えた分が高額療養費として支給されます。また、申請により交付される認定証を提示すれば（低所得者の方と現役並み所得者の方に交付されます）、一医療機関の窓口での支払は限度額までとなります。

### 【平成30年7月診療分まで】

自己負担限度額（月額）		
所得区分	外来（個人単位）の限度額	外来+入院（世帯単位）の限度額
現役並み所得者	57,600円	80,100円+ (医療費の総額-267,000円)×1%
一般	14,000円 <年間上限144,000円>	57,600円
低所得者Ⅱ	8,000円	24,600円
低所得者Ⅰ	8,000円	15,000円



### 【平成30年8月診療分から】

自己負担限度額（月額）		
所得区分	外来（個人単位）の限度額	外来+入院（世帯単位）の限度額
現役並み所得者	課税所得 690万円以上	252,600円+(医療費の総額-842,000円)×1% 【 140,100円 】
	課税所得380万円 以上690万円未満	167,400円+(医療費の総額-558,000円)×1% 【 93,000円 】
	課税所得145万円以上 380万円未満	80,100円+(医療費の総額-267,000円)×1% 【 44,400円 】
一般	18,000円 <年間上限144,000円>	57,600円
低所得者Ⅱ	8,000円	24,600円
低所得者Ⅰ	8,000円	15,000円

※【 】内は過去1年間に4回以上は発生した場合の、4回目以降の限度額

詳しくは役場福祉保健課(☎75-6111)までお問い合わせください。

## ♪♪ 大山山麓・日野川流域つながる マルシェ in える・もーる ♪♪



江府町はじめ、大山山麓と日野川流域の美味しい恵みが、える・もーる商店街のひまわり駐車場（旧やよい跡地）に集合!!朝どれ野菜や新米、個性派スイーツ、道の駅グルメから、バラエティ豊かなフードカーに、フリーマーケット、試食コーナーや景品の当たるクイズやゲーム、ゆるきやら登場、楽しいミニステージも予定。9月16日（日）と10月13日（土）に計2回、初開催します!!家族そろってお出かけください!!

■と き：9月16日（日） 10:00～15:00  
10月13日（土） 10:00～15:00

■ところ：える・もーる商店街 ひまわり駐車場（旧やよい跡地）

■主 催：角盤町商店街振興組合（協力：江府町）

☆フリーマーケット参加者募集中



（参加料無料先着15組予定 申込・問い合わせ tunagarum@bss-kikaku.com）



2018 伯耆国「大山開山1300年祭」

☆☆☆大山「星」のフェスティバル in 休暇村奥大山☆☆

☆☆ 8月25日(土) 16:00~

移動式プラネタリウム、VRオーロラ現象観測体験、宇宙食や天体グッズの販売、そして休暇村奥大山の自然の中での星空観賞。手に届くような本当に美しい星空に時を忘れるような感覚になります。町内・町外の方をお誘いあわせの上、ぜひ体験にお越しください。



【その他の大山開山1300年祭イベント】

- 特別展示「大山山麓の至宝」 ~「大山」ゆかりの刀を中心に~  
7月29日(日)~8月26日(日) 米子市美術館
- 伯耆国大山開山1300年祭記念・牛馬信仰の諸相  
8月4日(土)~9月24日(月) 南部町・祐生出合いの館
- 東大山古道トレッキング  
9月14日(金)~16日(日) 倉吉市、琴浦町、大山町
- 大山「星」のフェスティバル in むきばんだ史跡公園 ~星と雅楽の夕べ~  
9月15日(土) 大山町むきばんだ史跡公園



他にも多くのイベントが開催されます。公式ホームページやフェイスブックにてお知らせしています。

お問い合わせ先

伯耆国「大山開山1300年祭」実行委員会

電話 0859-31-9371

公式ホームページ [大山1300 検索](#)

「伝達講習会」のご案内

食改（江府町食生活改善推進協議会）では毎年、地域活動の一つとして「伝達講習会」を希望される集落で実施しています。食改対象の学習会内容を、集落の公民館でお伝えするものです。この講習会は地域でサロン活動などを行っている団体や老人クラブにもご案内する予定です。



今年の講習会のテーマは「低栄養予防」と「こつこつ摂ろうカルシウム」で、テーマに沿ったお話と調理実習を行います。高齢者の低栄養やカルシウムの不足は、骨粗しょう症や転倒による骨折につながり、さらには寝たきりの大きな原因にもなります。介護予防のためにも伝達講習会をぜひご利用ください。

▲6月12日の学習会で低栄養予防のワンプレート料理を試作する様子

詳しくは江府町食生活改善推進協議会事務局（役場福祉保健課 ☎75-6111）にお問い合わせください。

学校給食の調理員さんを募集します！

小学生、中学生の学校給食調理をメインとしたお仕事です。

勤務先：江府給食センター

勤務時間：午前8時15分～午後2時45分（5時間30分、休憩1時間）

休日：土・日・祝日、夏休みなどの長期休暇

その他、詳しい内容については下記担当者までお問い合わせください。

【問合せ】株式会社メフォス 担当：高田（たかた）

電話0859-33-9693



## 気をつけよう くらしの中の危険

# ～扇風機やエアコンからの出火～

扇風機やエアコンの火災事故が毎年発生しています。  
製品に異常がないか、いま一度確認し事故を未然に防ぎましょう。



### 事 故 事 例

- ・長年使用していた扇風機の内部部品が劣化し、ショートして発火した。使用時に動作が止まることがあったが、そのまま使用を続けていた。
- ・エアコン室内機にゴキブリが侵入し、基板に接触してトラッキング現象を起こし発煙・発火した。
- ・エアコン洗浄した際、洗浄液が内部の電気部品に付着し、トラッキング現象が発生して出火した。
- ・エアコンの電源コードを延長するため、他のコードと途中で接続していたところ、接続部分が異常発熱し、電源コードから出火して室内機が焼損した。

### 事故を防ぐには

- ・古い扇風機の火災事故は、ほとんどの場合、長期の使用による内部部品の劣化が原因です。モーターから異音がある、異常発熱する、ファンの回転が不規則などがあれば、事故の予兆の可能性があります。すぐに使用を中止しましょう。
- ・エアコン室外機の周囲は清潔に保ち、配管用壁穴には隙間がないようにしましょう。
- ・エアコンの内部洗浄を行う際には、電気部品に洗浄液がかからないよう十分注意しましょう。
- ・電源コードは途中でつないで接続したり、テーブルタップを用いた延長接続はしないこと。

## ～気になることがあれば、まず相談を～

#### ○消費生活相談員による相談窓口

8月22日(水)、9月12日(水) 9時～16時

役場本庁舎1階会議室にて開催(役場正面むかって右側の入り口からお入りください)

#### ○通常の相談窓口

平日： 江府町役場 住民課 (75-3223)

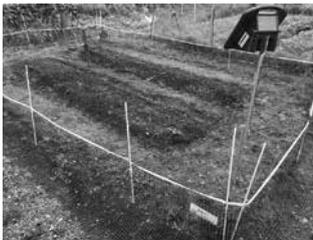
土日： 鳥取県消費生活センター (0859-34-2648)



▲アナグマ・タヌキの食痕

「夏野菜といえは？」と言われると最初の方にあがるのはトウモロコシではないでしょうか。この甘くておいしい野菜を動物が見逃すわけがありません。アナグマ、タヌキ、カラスなどは、本当にもう大好きです！毎年、被害相談があります。被害が出る前または被害が始まった初期に守らないと、食べ頃を狙って一気に襲われます。

まずは、被害の出方の違いからアナグマやタヌキの場合、茎を押し倒し、トウモロコシの実を地面に落とします。その際に爪や泥痕が茎に残ります。また、落とした実の地面側は食べないといった特徴があります。



▲「楽落くん」と柵で囲んだ畑



防御対策としては、敵がアナグマ・タヌキなら電気柵、カラスなら防鳥ネットが効果的です。電気柵で守る場合、アナグマ・タヌキに対しては地面から5〜7センチに1段目を張り、10センチ間隔で2段目と3段目を張ります。草刈りが非常に面倒なので、収穫前のみ設置するなどの工夫が必要です。また、中型動物専用の「楽落くん」というプラスチックネットと電気柵を併用した柵もあり、これは非常に効果的です。作り方についてはお問い合わせいただくか、左記のQRコードを読み取ってください。



▲カラスの食痕

カラスの場合、茎や実につまんでつづくので、実が茎に付いたまま食べられていることが多いという特徴があります。

## 納税組合に加入されている皆様へ

現在、納税組合を通じて税金・保険料を納付していただいている皆様に、来年度以降の納付方法についてご案内します。

平成30年度をもちまして、納税組合での税金・保険料の徴収を終了します。

平成31年度からは以下のとおり、個人単位での納付となります。

### ①関係書類の送付先

納税義務者ごとに直接、ご住所（居所）へ送付いたします。

### ②役場から送付する書類

・現金納付の場合 … 納税通知書と納付書

・口座振替の場合 … 納税通知書

※固定資産税の場合は、上記に加えて固定資産税課税明細書

### ③納付の方法

・現金納付の場合 … 納付書を金融機関（山陰合同銀行・鳥取銀行・鳥取西部農協）または役場本庁舎の出納室に持参していただき、納付してください。

・口座振替の場合 … 納付月の末日（休業日の場合は翌営業日）に登録口座（山陰合同銀行・鳥取銀行・鳥取西部農協・ゆうちょ銀行）から引き落としされ、納付となります。

#### <口座振替について>

※新たに口座振替を希望される場合は、口座振替の申込書が各金融機関（山陰合同銀行・鳥取銀行・鳥取西部農協・ゆうちょ銀行）の窓口にありますので、記入・押印の上、金融機関の窓口にご提出ください。なお、口座振替の開始は、お申し込みの翌月からとなります（お申し込みの当月は変更となりませんので、ご注意ください）。

○ご不明な点がありましたら、役場住民課税務担当（電話：75-3223）までお問い合わせください。

- ・町県民税（2期）・国民健康保険税（3期）
- ・介護保険料（3期）
- ・後期高齢者医療保険料（2期）

納付期限及び口座振替は **8月31日（金）**です。

### 人事異動（平成30年7月31日付）

#### 【退職】

子供の国保育園 主任保育士 影山夕姫

## 今月の国民年金

納付期限 8月分 平成30年10月1日まで

平成30年4月から平成31年3月までの国民年金保険料は月額16,340円です。保険料は日本年金機構から送られる納付書により金融機関や郵便局、コンビニで納めることができるほか、口座振替やクレジットカードによる納付なども可能です。保険料は納付期限（翌月末）までに納めましょう！

## 人の動き

7月届（敬称略）

◎ご結婚を祝します

井田 浩之 荒田 大庭亜希子 米子市

◎ごめい福を祈ります

(住所)	(氏名)	(年齢)	(世帯主)
久連 高野 敏幸	94歳	彌之助	
荒田 井上 幸子	94歳	彌之助	

## ご寄付

社会福祉協議会に次の方からご寄付をいただきました。

（7月分） 敬称略

◎見舞い返しとして

武庫 加藤真由美 本人退院  
 小江尾 篠田由紀子 本人退院  
 洲河崎 影山 茅子 本人退院

◎香典返しとして

西成 山本 節美	父 幸人 死去
久連 高野 道子	夫 敏幸 死去
荒田 井上 彌之助	妻 幸子 死去

■まちの人口 2,950人（-8）  
 男 1,380人（-3）  
 女 1,570人（-5）  
 ■世帯数 1,049世帯（-1）  
 7月末現在（ ）は前月比

応援ありがとうございます！

## ふるさと納税

平成30年7月31日現在  
 延申込件数 216件  
 延寄付金額 2,600,000円

# お知らせ

## 8月



防=防災情報センター 開=山村開発センター 福=総合健康福祉センター 役=江府町役場本庁舎 創=高齢者創作館  
本=本町5丁目集会所 セ=せせらぎ公園

月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat	日 Sun
13 ガールズダンス教室 防 午後7時～8時30分	14	15 ピアノレッスン 防 午後4時～午後5時30分 ストリートダンス教室 防 午後6時30分～8時	16 十七夜前夜祭 	17 江尾十七夜	18	19 ミニピアノサロン 防災・情報センター 午後2時～午後3時 要申込み・有料
江府町立図書館 8/13～8/17 開館時間 午前8時30分～午後5時15分まで						
20 書道教室 本 (広域隣保活動) 午前9時30分～11時30分 押し花教室 防 午後1時～5時 ガールズダンス教室 防 午後7時～8時30分	21 アイリス合唱団 防 午後7時～9時	22 元気クラブ 本 (広域隣保活動) 午前10時～正午 囲碁教室 本 (広域隣保活動) 午後1時～5時 大正琴教室 防 午後1時30分～4時 ピアノレッスン 防 午後4時～午後5時30分 ストリートダンス教室 防 午後6時30分～8時	23 明德学園開校日 陶芸教室 創 午後1時～3時 書道教室 防 午後1時30分～3時 人権・同和教育講座 たんぼぼ学級 午後7時～8時30分 詳しくは下記に記載	24 手芸教室 本 (広域隣保活動) 午前10時～正午	25 和紙折紙教室 防 午後1時30分～3時30分 	26 ピアノレッスン 防 午前9時～午後2時
27 ガールズダンス教室 防 午後7時～8時30分	28 パッチワーク同好会 防 午前9時～11時30分 パッチワーク教室(年間) 防 午後1時～3時 アイリス合唱団 防 午後7時～9時	29 元気クラブ 本 (広域隣保活動) 午前10時～正午 ピアノレッスン 防 午後4時～午後5時30分 ストリートダンス教室 防 午後6時30分～8時	30 社交ダンス教室 防 午後2時～4時	31 フラダンス教室 防 午後2時～3時30分 職域対抗ソフトテニス大会 江府町テニスコートにて 午後6時30分開会! 		

### 第2回 人権・同和教育講座 「たんぼぼ学級」開催のご案内



日 時：8月23日(木) 午後7時～8時30分

場 所：江府町防災・情報センター

講演内容：「一期一会の電話をとおして」 講師：伊藤 邦子さん

(社会福祉法人いのちの電話事務局長)

## 9月



防=防災情報センター 開=山村開発センター 福=総合健康福祉センター 役=江府町役場本庁舎 創=高齢者創作館  
本=本町5丁目集会所 セ=せせらぎ公園

月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat	日 Sun
					1	2 ピアノレッスン 防 午前9時～午後2時
3 ガールズダンス教室 防 午後7時～8時30分	4 アイリス合唱団 防 午後7時～9時	5 大正琴教室 防 午後1時30分～4時 ピアノレッスン 防 午後4時～午後5時30分 ストリートダンス教室 防 午後6時30分～8時 奥大山カフェ 防 午後7時～9時	6	7 フラダンス教室 防 午後2時～3時30分	8	9 まなびや 防 午前9時～正午 ピアノレッスン 防 午前9時～午後2時 江府町立図書館 おはなし会 防 午前10時30分～11時
10 押し花教室 防 午後1時～5時 油絵・絵手紙教室 防 午後1時30分～3時30分 ガールズダンス教室 防 午後7時～8時30分	11 パッチワーク同好会 防 午前9時～11時30分 パッチワーク教室(年間) 防 午後1時～3時 アイリス合唱団 防 午後7時～9時	12 ピアノレッスン 防 午後4時～午後5時30分 ストリートダンス教室 防 午後6時30分～8時 人権・行政相談 午前9時～正午 防災・情報センター	13 社交ダンス教室 防 午後2時～4時	14 フラダンス教室 防 午後2時～3時30分 いけばな教室 防 午後7時～8時	15	16 ピアノレッスン 防 午前9時～午後2時

江府町が好きな人なら、町内外問わず誰でも入会できるファンクラブが出来ました！

鳥取県  
こうふちょう  
江府町

おくだいせん

# 奥大山ファンクラブ

会員だけの**特典**が盛りだくさん！！特典は随時更新していきます☆  
奥大山へ**来て・見て・関わって・応援して**くれるファンの輪を一緒に広げていきましょう♪

**一般会員** 入会料 1,000円



カードが2種類から選べます

**VIP会員** 入会料 10,000円



一般会員特典だけでなく、VIPだけの特別特典が受けられます！



## 会員大募集

HPは  
コチラ⇒



お問合せ  
お申込先

江府町観光協会

〒689-4401 鳥取県日野郡江府町江尾 2083-2

TEL 0859-75-6007

✉ okudaisen.kankou@gmail.com

## 今月のフェイス



西田 進哉さん (佐川)

高校卒業後、休暇村「奥大山」での勤務を経て、1年前からチロル観光で勤務。「旅行業に興味があり、この職場を受けました。業務は事務・営業・運転など全般で、大型2種免許を取得しているののでバスも運転します」と話されました。7月15日の道の駅奥大山のイベントは職場の先輩や同級生と共同で企画を立案。「イベントを通して、働く車のことや交通安全の大切さについて、子どもたちに知っていただければと内容にもこだわりました。ミニ四駆大会では大きなコースを用意して盛り上がりました。イベントを終えて、今後の課題はありましたが、次に活かしていきたいです。まずは地元から輪を広げていきながら、「町外からも人が集まるようなイベントなどを今後も企画したいです」と抱負を述べられました。

## COVER -表紙の写真-



コミック版「天の虫」(原作:松本薫、漫画:小村博明)の表紙をイメージして江美神社で撮影しました。

モデル:宇田川莉奈  
撮影:重森真司  
着付:松本良史(江府町地域おこし協力隊)  
衣装:江府町観光協会  
道具:下蚊屋荒神神楽保存会明神社  
企画:江府町役場総務課 (敬称略)

町報こうふの最新号やバックナンバーは  
江府町ホームページで！  
URL: <http://www.town-kofu.jp>

江府町



発行/江府町役場

〒689-4401 鳥取県日野郡江府町大字江尾475  
TEL (0859) 75-2211 FAX (0859) 75-2389

編集/総務課 印刷/株高下印刷